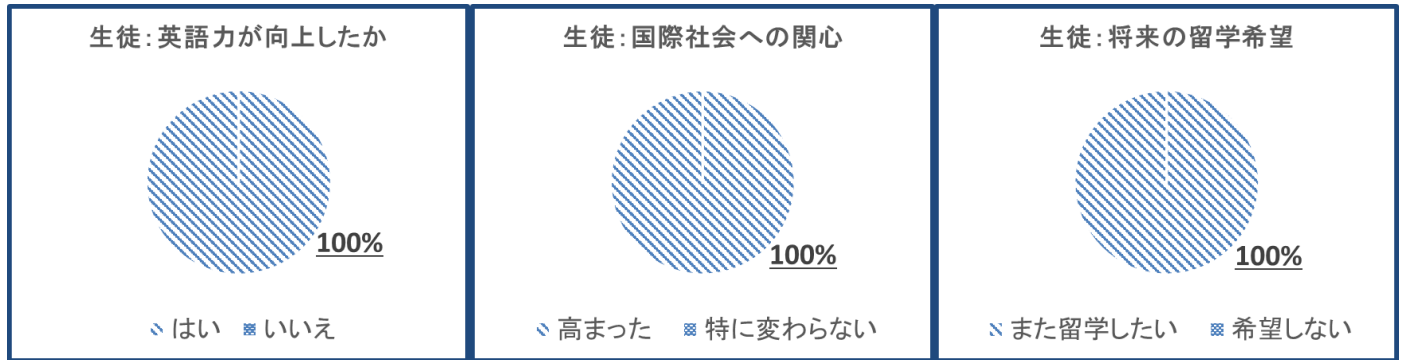


## 令和4年度(2022年度)北海道・ハワイ州高校生交換留学促進事業

### —アンケート結果から見える事業効果—

#### ■ 参加生徒へのアンケート(5名中)

参加生徒全員が、「英語力の向上」、「国際社会への関心の高まり」を実感し、「将来また留学したい」と回答。



#### ● 感想 ●

- ・手厚いサポートにより、滞在中も安心して過ごすことが出来た。英語面だけでなく、親と離れて海外で過ごしたり、目の前で起きた問題を自分で解決していくことで精神面でも強くなれたと思う。一生の思い出になり、勇気を出して応募して本当に良かったと思う。
- ・留学後、駅などで外国の人に道案内を頼まれても臆せずに説明できるようになった。日本にはない美味しい食べ物、美しい風景や学校生活が魅力的だと感じた。
- ・リスニング力が向上した。日本とは、環境が全然違い、良い意味で周りを気にせず生活出来るところが魅力的だと感じた。
- ・ハワイには様々な人種や思考の人が生活しているので、個人主義的な雰囲気があり、個人の意見や考えを尊重し合っているところが魅力的だと感じた。留学後はSNSなどで、翻訳を使用しないメッセージのやり取りができるようになった。
- ・物怖じせずに、とりあえず何か話してみる精神が大事だと感じた。また、留学先の日本語の授業では、日本語を一生懸命話しているのを聞き、自分も英語の学習を頑張ろうと思えた。より異文化を理解する力がついたと思う。この経験を、今後の大学進学や就職に繋げたいと思う。

#### ■ 引率教員の感想

- ・受入校の教員との意見交換は、異文化理解や今後の英語教育の指導観にも大きく影響を与えるものであり、教科指導の方法においての大きなヒントを得ることができた。
- ・留学先の学校の日本語クラスの生徒との交流も充実したものになり、北海道の生徒だけでなく、双方にとって非常に有意義なプログラムであると感じた。
- ・受入校だけでなく、現地の学校視察や教育行政機関との意見交換がとても有意義であった。日本でもすぐ実践していくことができるような考えや価値観を交流することができたことが非常に貴重な時間となった。このプログラムに参加したからこそその学びであったと感じる。
- ・ハワイは日本人にとってよく知られている場所であり、「自国と比較して、自国の良さや自国の改善点のヒントを探っていく」ことで、抱えているイメージと同様の部分や違っている部分を比較しやすいため、国際理解や異文化理解、グローバル教育を深めていくには良い場所だと思った。